

第83回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2019年9月19日（木） 10:00～11:45
2. 場 所：乃木坂ビル A会議室
3. 出席者（役職順／所属順、敬称略）
 - 議 長：桑江 良明
 - 副議長：札幌 順、松久 寛
 - 幹 事：吉沢 清晴、本間 弘一、田中 克
 - 委 員：掛谷 英紀、石橋 邦夫、三木 哲也、吉開 範章、皆川 勝、櫻井 克信、
中野 智仁
 - アドバイザー：池田 駿介
 - オブザーバー：
 - 事務局：
4. 議題
 - ①前回議事録(案)について（審議）（技倫資料83-3-1、83-3-2）
 - ②第15回公開シンポジウムについて（審議）（技倫資料83-4）
 - ③第1回世界エンジニアリングデーについて（審議）（技倫資料83-5）
 - ④各学協会の活動トピックス紹介（技倫資料83-6）
 - ⑤会員活動報告について（報告）（技倫資料83-7）
 - ⑥次回第82回以降協議会日程について（審議）（資料なし）
 - ⑦その他：
5. 議事
 - ①前回議事録(案)について、議事内容の確認、審議を行い、原案は承認された。
 - ②第15回公開シンポジウムについて審議した。
 - ・開催企画書については、議論を踏まえた修文を行うこととした。
 - ・講演者への確認は、幹事又は事務局から行うこととした。
 - ・年の表記については、工学会の方針に合わせ統一することとした。
 - ・参加申込書の「参加費」は「資料代」とすることとした。
 - ・議長名での講演依頼文書については、議論を踏まえた修文を行うこととした。
 - ③第1回世界エンジニアリングデーについて意見交換を行った。
 - ・協議会として、このイベントの趣旨に賛同し、協力することとした。
 - ・第2部の登壇者（講師）の推薦については、推薦趣旨等について再確認することとした。
 - ・パンフレットについては、記述内容については原案で了承され、写真については、事務局と相談することとした。
 - ④定例の各学協会の活動概要が、各学協会委員から報告された。併せて、活動トピックスが紹介された。
 - ⑤次回第84回以降協議会日程について、以下を決定した。
 - ・次回、第84回協議会 2019年11月7日（木）10:00～12:00 乃木坂ビル A会議室
 - ⑥その他
特段なし

第 83 回技術倫理協議会（2019 年 9 月 19 日）会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	公正研究推進協会	「技術と社会」1 単元、「技術開発における技術データの取り扱いに関する倫理」2 単元、が出来上がり、現在、企画運営委員会で最終確認中。今年中に公開。また「事例集」も 1 次原稿が出来上がり、各委員で内容審査後、9 月 6 日に理工学分科会を開いて確認する。11 月 6 日午後には早稲田大学西早稲田キャンパスで、「求められる技術倫理とその実践」に関するセミナーを開催する（資料参照）。来年 2 月 7 日には、東大安田講堂で、公正研究推進会議（全体会議）を開催する。
2	電気学会	<p>(1) 7 月 23 日 2019 年度第 2 回倫理委員会教育 WG を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 2 回技術者倫理研修会（9/20）の準備状況ほか、WG の年間計画他について審議。 <p>(2) 8 月 1 日 第 5 0 回倫理委員会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に 2020 年春の全国大会での倫理委員会主催の技術者倫理に関するシンポジウムについて審議。 <p>テーマ予定；組織倫理と技術者倫理 ～持続可能な社会の実現（SDGs）に向けた技術者・研究者の役割～</p>
3	電子情報通信学会	<p>(1) 技術と社会・倫理(SITE)研究会が、情報セキュリティ(ISEC)研究会、バイオメトリックス(BiOX)研究会、ハードウェアセキュリティ(HWS)研究会、情報通信セキュリティ(ICSS)研究会、情報通信システムセキュリティ(ICSS)研究会、マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント(ENN)研究会、コンピュータセキュリティ(IPSJ-CSEC)研究会、セキュリティ心理学とトラスト(IPSJ-SPT)研究会と合同で、7 月 23、24 日に、高知工科大学にて、「セキュリティ・一般」をテーマに開催され、2 件の全体企画セッション（1）森（早大）トップカンファレンス採録への道（2）秋山（NTT）サーバーセキュリティ研究の倫理的配慮のためのチェックリストを含む 66 件の発表があった。</p> <p>(2) 電子情報通信学会倫理綱領に関する情報として、倫理事例集（β版）の Web 一般公開を準備中。意見集約中。</p>
4	土木学会	倫理・社会規範委員会について幹事長長期療養中につき、体制の立て直しを検討中です。本協議会のメンバーについて、なおしばらくは、皆川 1 名の委員にて対応させていただき、増員を合わせて検討してまいります。
5	日本化学会	
6	日本機械学会	9 月 9 日に 2019 年度（第 97 期）第 2 回技術倫理委員会を年次大会会場（秋田大学）にて開催した。また、同日同会場にて市民フォーラム「明日の倫理的技術者を考えよう」を企画開催した。
7	日本技術士会	2019 年 8 月 1 日（木）新体制での最初の委員会の開催 ①体制整備と活動内容の確認 ・副委員長の名指と 3 小委員会のメンバーと同委員長の選任

		<ul style="list-style-type: none"> ・【綱領】 倫理綱領検証WGの運営とWGへの参画 倫理事例の収集・分析と、事例公開方法の検討・具体化 ・【啓発】 第12回技術者倫理シンポジウムを日時：2020年5月20日(水)13時～17時、場所：機械振興会館B2階ホール、テーマは未定 ・【情報】 月刊『技術士』技術者倫理関係記事の企画/HP掲載更新 技術者倫理情報連絡会の開催（全国大会時の企画と運営） <p>②「倫理綱領検証WG」の設置について 技術士倫理綱領の改定の必要性等を検討するためWGを設置することとし、その設置議案を理事会に上程することを決定</p> <p>③「倫理教育検討WG」の設置について 前期の活動内容（「標準教材の作成」から「講義構成例の共有」への変更）を踏まえ、後継活動としては、倫理委員会の役割—倫理の啓発—としての役割を再確認して、講義構成例の収集、見せ方の工夫を進めてとの提案があり、継続審議。</p> <p>④技術士全国大会(徳島)倫理情報連絡会について 参加者数把握のため、CPD行事予定への掲載を決定</p>
8	日本原子力学会	<p>8/7に委員会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019年春の年会の企画セッションで議論した最近の品質不正問題の深堀として研究会を開催することを計画している。講演内容の倫理規程改訂にあたっての取り組みとして、紹介されたプリンシプル・ベース・アプローチ（実効的な原則主義的なアプローチ）とリスクベースアプローチにより取り組みを検討する計画である。（既報） ・2019年秋の大会の企画セッションのテーマとして「技術の現場と倫理の相互作用：新規技術の研究開発に着目して」と題して、今後の原子力の研究・開発のあり方について議論することを計画している。（富山大学9/11-13） ・2020年春の年会の企画セッションのテーマを検討している。（福島大学3/16-18） ・最近の品質不正問題、大会・年会・研究会での議論、分かりやすさ等の観点で倫理規定の見直しを検討している。 <p>9/18に秋の大会で企画セッションを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「技術の現場と倫理の相互作用：AI技術を例に」をテーマに久木田准教授（名古屋大学大学院情報研究科）に講演をいただいた。人工知能に関して懸念されている倫理問題である①安全性、制御性、②人工知能の判断の検証、③人工知能の判断に関する責任、④プライバシー、⑤人工知能によって引き起こされる格差や差別、⑥軍事への応用への懸念について議論を行った。
9	日本建築学会	
10	日本工学教育協会	<ul style="list-style-type: none"> ・第67回年次大会にてオーガナイズドセッション「幸せをつくる技術者教育—ポジティブ・エデュケーション」実施。講演者：札野、永岑（東工大）、小林（熊本高専）。 ・11/29（金）30（土）第20回ワークショップ「技術者倫理—技術者倫

		理教育の20年とこれからの技術者教育」開催予定@東工大大岡山。1日目「わが国の技術者倫理教育の20年を振り返る」講演2件+座談会，2日目「これからの技術者倫理教育」講演2件+パネルディスカッション <ul style="list-style-type: none"> ・教育（者）倫理/行動規範について検討. ・Wel-being 調査に向けた Workplace PERMA の日本版作成中.
11	日本非破壊検査協会	
12	日本マリンエンジニアリング学会	JIME CPD 基礎コース(機関係と電気系)講習会[2019年8月29日(木)三宮研修センター]において、「技術者倫理」の講義をそれぞれ1コマ行った。

(以上)